教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
家庭	家庭基礎	2	2	全学科・必履修

科目の概要	自分自身の生き方や暮らし方の基本となる家庭全般の知識等に関して学習する。		
学習目標	家庭に関する内容は日々変化し、複雑化してきているが、自立した生活者として、生活情報を活用し、家庭生活に積極的・実践的にかかわる基本的能力・態度をみにつける。		
教科書	「家庭基礎」―明日の生活を築く―　開隆堂		
副教材等	自主作成プリント教材等		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活を主体的に営むために必要な基礎について理解し、それらに係る技能を身につけている	生涯を見通し、生活の様々な場面から問題を見いだし課題を設定する。解決策を構想し、考察したことを論理的に表現し、課題を解決する力を身につけている	様々な人々と協動し、地域生活の充実向上を図り、自分や家庭生活を振り返り改善したりして、よりよい社会を構築しようと取り組んでいる。
評価の方法	観点別の評価規準をふまえ、総合的に評価する 年間３回の定期考査を実施する 授業に取り組む姿勢や提出物の内容についても評価する		
担当者より（注意事項等）	意欲をもって取り組み、主体的に意見を述べて積極的に参加することで、家庭生活を営む能力を身につける。		

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
教科の紹介・年間の学習内容	○									
青年の自立・家族・家庭		○								
子どもの生活と保育			○							
高齢者の生活と福祉・共生社会				○						
食生活と健康					○	○				
衣生活と健康							○	○		
消費生活と持続可能な社会									○	
住生活と健康										○